

2022年4月号 Vol. 71 (2022年4月1日発行)

# せんしゆん



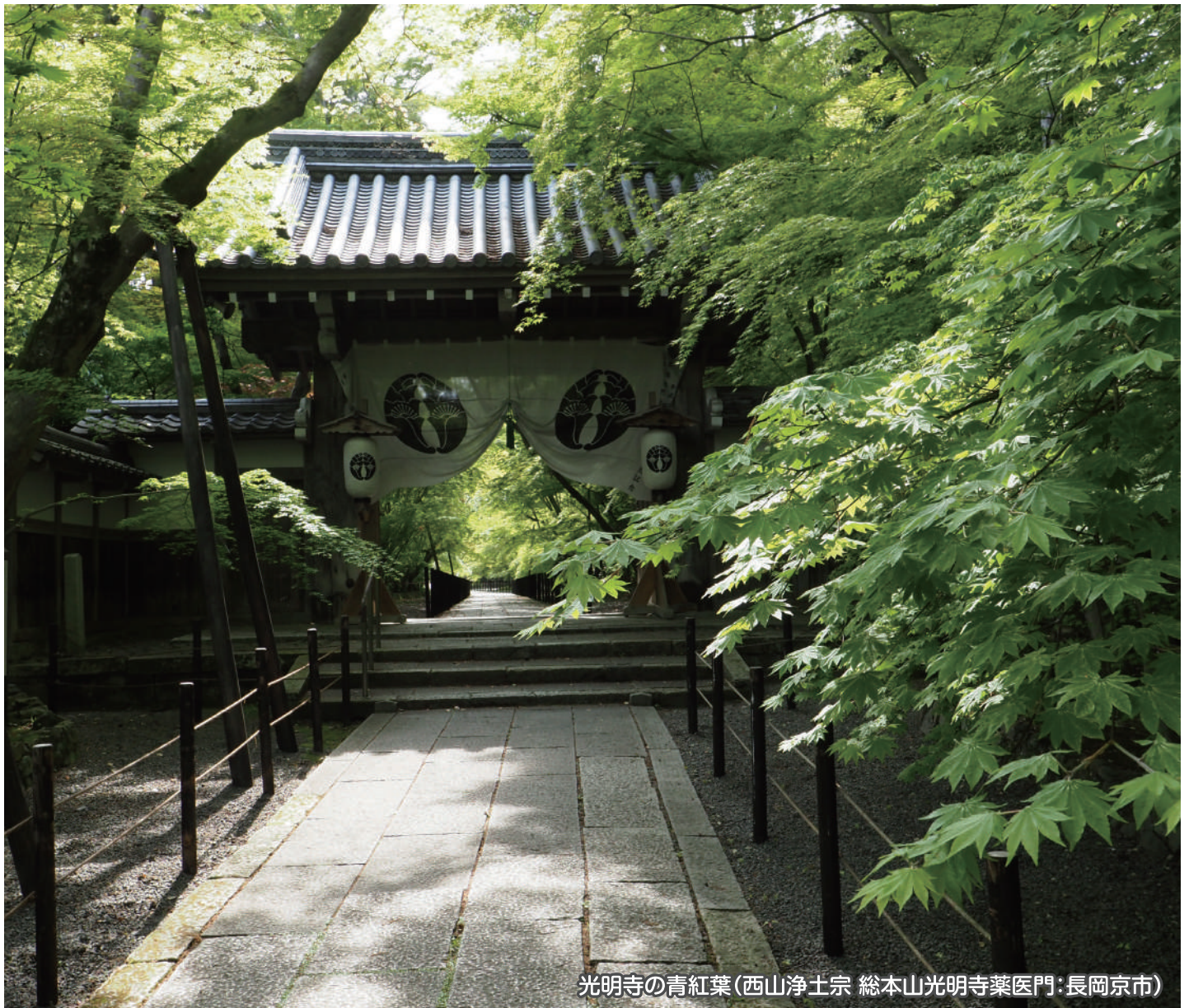
ISO9001:2015認証取得  
日本医療機能評価(3rdG:Ver.1.1)認定病院

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索

発行責任者：菊地 孝三



光明寺の青紅葉(西山浄土宗 総本山光明寺薬医門:長岡京市)

## 理 念 (3つの使命)

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

## 基本方針 (5つの志)

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会

# コロナの波を越えて

## 前進する千春会



千春会病院 院長 藤原 仁史

コロナ禍の中での3回目の春が到来し、桜の花も咲き始める時節となりました。新しい季節に、新しいスタッフとともに、新しい気持ちで仕事をしていきたいと考えております。

当院は乙訓地域で一番小さな病院ですが、「医療と介護の融合」をキーワードとして、千春会の理念に基づき、菊地孝三理事長の目指す「地域に貢献する千春会」を真剣に実現するために日々、努力しております。

地域貢献のために様々な専門科をそろえておりますが、医療のみでは解決できない多岐にわたる問題を、介護の力も合わせてなんとかしようと職員皆で考えています。

職員の安全を守りつつ、地域の発熱患者さんの診療を継続していくために、理事長の指示の下、多職種でのミーティングでの検討を重ねた上で、発熱ブース（発熱の患者さんの検査場所）を2020年8月に立ち上げました。病院外の土地を借り受けて設置しましたが、病院に直接お問い合わせいただく方、保健所や近隣の各医療機関からご紹介いただく方も含め、2022年3月までで延べ約7000回の発熱者、濃厚接触者の方の検査を行いました。必要時には在宅での検査も訪問看護とも協力して行っております。

また許可病床60床の病棟のうち、10床分を閉鎖して改修し、完全隔離された専用の感染病棟を作り（即応病床4床、準備病床2床）、2021年2月からは透析治療を受けられておられる軽症コロナ患者さんの入院受け入れも開始して、これまで30名以上の透析患者さんを受け入れました。

コロナ感染に限らず感染対策で重要となる陰圧個室については、病院内に14室、当法人関連の老健やショートステイ等の介護施設にも6施設

において合計64室設置して、施設内発生のみならずコロナ患者さんの「下り搬送」の受け皿として機能しました。第6波のコロナ感染拡大時には、病院に入院できない新規陽性患者さんの受け入れもこの介護施設の陰圧個室で行いました。中和抗体療法や抗ウイルス薬についても、当院と連携して介護施設内で投与したケースも多数ありました。

コロナワクチン接種については京都府、長岡京市からの依頼もあり、ワクチン接種会場として、積極的に行って参りました。これまで延べ一万回以上の接種を行いました。現在も毎週接種を継続しております。

さて、2022年の千春会病院ですが、地域の医療に貢献するために、前回の「せんしゅん1月号」でご報告のように、整形外科の股関節のトップランナーである専門医を迎えて、「股関節再建センター」を創設致します。乙訓地域、そして広くその周辺地域の股関節治療の中核医療施設として機能していくことを期待しています。

それに連動して、病院内に手術室を増設し、更には外来を改築して新たにMRI機器を導入する計画を着実に進めております。地域の医療機関からのご利用依頼にも、迅速に対応して行きたいと考えております。

さらに4月からは腎不全の方への腹膜透析・療法選択専門外来を、この分野のエキスパートを招聘して開始します。加えて循環器内科医の増員も行って、良質な医療を提供できるよう努めて参ります。

桜咲くこの乙訓地域に必要な医療と介護を提供すべく、本年も職員一同、努力して参りますので、どうぞよろしくごお願い申し上げます。

ご報告

医療法人社団 千春会

副理事長 菊地 三弥 先生 就任！



医療法人社団 千春会  
副理事長 菊地三弥 (消化器内科)  
地域連携室室長 兼任

法人運営の要となる副理事長に菊地三弥先生が就任されました。菊地先生は兵庫医科大学をご卒業後、基幹病院の消化器内科にて研鑽され、令和2年10月に千春会へ入職。その後、地域連携室長として、病病・病診連携に注力しつつ、日々の外来、病棟、内視鏡検査など院内対応はもとより、各介護事業所にも細やかに対応されてきました。また、地域の医療関係の役職にも積極的に関わり、コロナ禍には陽性患者さんの訪問診療もされるなど、職員からの信頼厚いドクターです。

これからは、医療対応のみならず、さらに経営・運営を通じて、地域の発展と法人の未来に貢献されることと存じます。

### 副理事長就任 ご挨拶

この度、令和4年4月より、医療法人社団千春会 副理事長の任を拝命いたしました。令和2年10月より、千春会へ入職し、地域連携室長として、病病・病診連携並びに医療と介護の連携をより一層強化すべく、基幹病院はじめ近隣の諸先生方のご助力も頂戴しつつ、微力ながら尽力してまいりました。

当法人はこれまで、菊地孝三理事長のもと、使命である「地域貢献」を実現するため、職員一丸となって取り組んでまいりました。また、良質な医療、看護、介護、保育を安定、継続的に提供するために、様々な事業を各所に展開してまいりました。

近年、世界的に大きな影響を与えた新型コロナウイルス感染症においては、診療検査医療機関として、外来発熱ブースの設置や外来での中和抗体療法の施行、陽性自宅療養者の健康観察、陽性患者さんの入院受け入れ等々を継続して行っております。さらに京都府や長岡京市の委託を受け、新型コロナワクチンを延べ1万人以上に接種するなど、地域の方々にも少しでも安心、安全に生活していただけるよう最大限努めてまいりました。

副理事長就任にあたりまして、「地域貢献」という法人の使命をあらためて見つめ直すと共に、これまで以上に大局的な視点で先を見据え、地域の医療、介護、福祉の発展に寄与すべく、邁進してまいる所存です。

若輩ではございますが、さらなるご指導・ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

### プロフィール

【専門】消化器内科

H26年 3月 兵庫医科大学 卒業

H26年 4月 公立学校共済組合  
近畿中央病院 臨床研修医

H28年 4月 同 消化器内科

H30年 4月 京都桂病院  
消化器センター 消化器内科

R 2年10月 千春会病院 地域連携室室長  
消化器内科

## 治療の選択肢が広がります！ 専門外来でご自分にあった治療法を

当院では、治療方法の選択や様々な相談ができるよう、「腹膜透析」「腹水外来」をはじめ「ひざ専門外来」「腎臓内科専門外来」「腎療法選択外来」など、多数の専門外来を開設し、特化した治療を提供しています。さらにこの度「股関節再建センター」も創設されるなど、各専門分野のドクターが個々の症状に即した医療を提供いたします。これまであきらめていた症状が改善する可能性もありますので、診察日時など、詳細は、千春会病院までお問い合わせください。

● お気軽にご相談下さい 千春会病院 代表 075-954-2175

## 股関節再建センター

# 藤田 裕 センター長の外来が始まります

1月号でお知らせの通り、4月1日より、股関節治療のエキスパート藤田 裕先生をお迎えし、股関節再建センターの外来が始まります。また、千春会病院にて無菌的な手術ができるよう、バイオクリーン（クラス100）の新しい手術室が夏に完成しますので、手術予約も開始いたします。「長年、股関節の痛みでお困りの方は、お気軽に外来にてご相談下さい。また、すでに骨切り術や人工関節の手術をしておられ状態が悪い方もご相談に乗ります。」と藤田先生。

股関節でお悩みの方は、ぜひ、一度受診してみてください。



股関節再建センター長  
ふじた ひろし  
藤田 裕 先生  
専門：人工股関節

### 人工股関節手術 特色・効果について

#### Q. 人工股関節はどのような手術ですか？

A. 股関節のかみ合っている部分（互いに擦れあって動いている部分）を人工の物に代えてあげること、傷んだ関節を再建し再び痛みなく歩けるようにする手術です。

#### Q. どのような病気に人工股関節の手術が必要になりますか？

A. 変形性股関節症：先天性股関節脱臼、小児期のペルテス病、化膿性関節炎、関節唇断裂、股関節の外傷が過去にあって起こることが多い病気です。

関節リウマチ：全身の関節が侵されていることがあります。特に股関節、膝関節、足関節、肘関節、肩関節、指関節等に起こってきます。

大腿骨頭壊死症：多量のアルコールを長期間飲用した人、副腎皮質ホルモンを長期間多量に服用した人、大腿骨頸部骨折の治療後、外傷による股関節の脱臼骨折後等に起こります。

大腿骨近位部骨折後の偽関節や関節破壊なども手術対応となります。

#### Q. どこまで悪くなると人工股関節の手術が必要ですか？

A. 一般的に、人工股関節の手術以外の治療や手術を行っても効果がなかった、または効果が期待できない場合に人工股関節の手術が必要になります。

#### Q. 人工股関節の効果は？

A. ほとんどの患者さんで、痛みは完全になくなり、関節の動きがよくなり、歩きやすくなります。車いすの生活をしていた人やほとんど寝たきりであった人でも早期に社会復帰ができ、また海外旅行やスポーツもできるようになります。

#### Q. 病院で使っている人工股関節は？

A. 人工股関節が長持ちするために最も重要なのは、関節の摩耗が極めて少ないことと、人工股関節が骨と長期間ちょうど適した強さで結合し続けることです。摩耗に関しては20年前からセラミックとガンマ線を照射したポリエチレンを使用していますので、ほとんど摩耗しません。半永久的に耐用し得ると考えます。骨との結合に関しては、水酸化アパタイト（骨と化学的に結合する骨の成分）を骨と骨セメントの間に使用するため、骨と人工股関節がちょうど適した強さで半永久的に結合します。

### ● 診察日

### 股関節専門外来

### 外来診療時間

月曜 午後 14:00～16:30

木曜 午前 9:00～12:30

★藤田 裕 先生のホームページ <http://www.thafujita.com>

### 手術室について バイオクリーン手術室（クラス100）とは

従来の空調方式では室内の空気は乱流ですが、バイオクリーンルームでは、水平、垂直に静かに気流が流れ、微粒子や細菌を飛散させないようにします。バイオクリーン無菌手術室は、人工関節手術や心臓手術などの際に使用され、手術時の細菌感染防止に役立っています。クリーンルームは空気清浄度について、クラス10,000、クラス1,000、クラス100とあり、清浄度の最高がクラス100となります。

当院では、股関節再建センターを開設するにあたり、手術室を清浄度最高のクラス100を備えた新たな整形外科専用の手術室新設工事を行っており、より良い環境下にて、高度な手術を行います。

## 関節の新しい治療法「PFC-FD 治療」が始まりました

「PFC-FD 治療」とは **自分の自然治癒力を利用した治療法です！**

治療日 第1・第3火曜日 <予約制> 18時・18時30分・19時・19時30分

※この治療は自費診療 165,000 円（税込）となります。

自分の細胞から抽出した「成長因子」を活用する新しい治療法「PFC-FD治療」 若年から高齢者まで

人が生まれながらに持っている、自然治癒力を利用した再生医療で、新しい治療法の選択肢として注目されています。

ご自分の血液を約 50ml 採取して、再生医療センターで検査し、細胞成分から血小板を多く含んだ成分だけを取り出し、PRP（多血小板血漿）を作成します。この中には成長因子が豊富に含まれていますので、傷んだ部分に注射することで、組織の修復を促進し、早期治療や疼痛軽減効果を得るものです。

ご自分の血液ですから、副作用やアレルギー反応などのリスクも少なく、注射する治療法ですから手術の必要もありません。

プロスポーツ選手から、学生スポーツ、中高年のスポーツ愛好家など幅広い対象の方が治療を行っており、手術を回避できた方も多くおられる治療法です。

**対象**：変形性膝関節症の方、関節炎診断で多数の治療法を試している方、階段の昇降に負担のある方、ひざに違和感、治療効果のない方、関節を痛めた方、手術に抵抗がある方など  
※関節以外でも適応となる場合がありますので、詳細はご相談下さい



はらだ ひでと  
原田 豪人 医師

まずは、  
お気軽に  
ご相談下さい

千春会病院 代表 075-954-2175 原田 豪人先生（整形外科）

現在、予約希望が多いため別の場所で治療いただくことも考えておりますが、決定次第、詳細をお伝えさせていただきます。

## 子どもたちも高齢者の皆さんも 元気に笑顔

### 小規模保育園 アトリエ

阪急西山天王山駅西口すぐ  
(保育・高齢複合施設 西山天王山内)

保育・高齢複合施設 西山天王山は、0歳～2歳までの小規模保育園と老健、ショートステイが同じ建物の中にあります。子どもたちと高齢者が自然なかたちで触れ合える複合施設として、お誕生日会や交流会など行事を同じくするなど、高齢者は子どもたちの元気に触れ、子どもたちは高齢者の方々への優しい心を育むための一助としてきました。コロナ禍で様々な交流行事が開催できない状況が続いていますが、感染対策を万全に最小限の規模で、できる限り行っています。

みなさんの笑顔と元気なご様子を報告させていただきます。

#### 交流会 仲良く遊びました



子どもたちの歌とお遊戯と一緒に楽しむ高齢者の皆さん

#### 節分会 コロナも鬼も退散！



大きな豆を投げて鬼退治

歳時記  
1

千春会病院 市民健康講座 開催

講師：千春会 ハイパーサーミアクリニック  
近藤元治 院長



「ガン温熱療法」ハイパーサーミアについて～ガンになっても慌てないために」

長岡京市市民活動サポートセンター会員向け <ZOOM 講座 無料配信>

主催：千春会病院 協力：長岡京市市民活動サポートセンター

千春会では、市民の皆さんへの医療情報提供として、2019年に「市民健康講座」を開催しました。その後、コロナ禍で実施困難となりましたが、今回は市民の公共活動をサポートする「長岡京市市民活動サポートセンター」と協力



サポートセンターで参加する地域の方々

し、オンラインにて会員さんに向けて公開講座を開講いたしました。

「サポートセンター」は、市民活動を担う団体が多数所属しています。千春会も毎年、市民活動に協力していましたが、コロナ禍で活動や行事が

中止。交流機会がない状況でしたが、市民団体は高齢の方も多いため「がんの温熱療法ハイパーサーミア」についての講演会を協力体制で企画しました。WEBに不慣れな方やパソコンのない方のために、センター事務局内で参加できる環境と、講演会後も見逃し配信などの工夫で、広く医療情報が提供できるよう整えました。講座を受講された方々からは、「『ハイパーサーミア』のような治療選択肢があることを初めて知りました。」「多くの方にお伝えしたい。」「わかりやすく、よく理解できた」といった声が寄せられました。

今後も、地域の皆さんと協力体制を整え、様々な医療・介護の情報を発信してまいります。

歳時記  
2

第24・25回 日本病態栄養学会年次学術集会にて

栄養科統括主任 谷中景子 臨床栄養師が発表

シンポジウム

「地域包括ケアシステムにおける管理栄養士の役割」にて

今回はオンラインでの発表となりました。



「管理栄養士による栄養・食生活サポートの充実を～病院から地域へ～」と題してオンラインにて発表。地域包括ケアシステムに必要な在宅ケアに管理栄養士が訪問する「訪問栄養指導」、通所サービスでの「栄養アセスメント」が求められます。入院直後の栄養状態から、入院加療中、ご自宅へ退院されてからも継続した栄養管理でサポートする千春会の取り組みを発表しました。管理栄養士が継続的に関わった事で、

経腸栄養（胃から直接栄養を注入する方法）から、口から食べる経口栄養へと、多職種連携（訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ、通所リハビリ、管理栄養士）で改善することができた事例もエビデンスを明示して発表しました。入院や施設入所中だけでなく、ご自宅へ戻られても、管理栄養士が積極的に継続して関わり、医療、看護、介護の連携にて、地域のみなさまの栄養、食生活のサポートをさらに充実させてまいります。

編集後記

季節は巡り、必ず春は訪れると、当たり前だった日々が脅かされる昨今。コロナ禍、戦禍と混乱の世情を憂いつつ、光る木々の美しさの中、歩くは聖地、西山浄土宗総本山「光明寺」。心洗われる青紅葉に包まれる「薬医の門」は、「戦乱の世に門は固く閉ざされても、薬と医師はこちらを通ることができた由」とも聞く。

千春会は、いかなる時も新たな春をつなぎ、掲げる三つの理念のもと、地域の皆様の安寧をしっかりと守ってまいります。「薬医の門」に続く光明の矢のごとく、未来へとまっすぐに…。(弘)

表紙写真…元・乙訓医師会会長、監事歴任の七岡先生ご提供

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります（インフォームドコンセント）。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります（セカンドオピニオン）。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、

患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院

千春会病院

〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26  
TEL. (075)954-2175 FAX. (075)955-4615